

兵庫県南部地震発災30年事業について

兵庫県南部地震から30年の機会に、市民及び市職員の防災意識を高めていただくため、「兵庫県南部地震発災30年事業」を実施します。

1 事業の概要

市民が、兵庫県南部地震の見聞を広め、災害への備えのきっかけを掴むことを狙いとした事業(以下「市民向け事業」という。)及び市職員が、兵庫県南部地震や当時の市職員の対応を研修し、災害対処に関する市職員の責任を再認識することを狙いとした事業(以下「職員向け事業」という。)をそれぞれ行います。

2 市民向け事業

(1) 兵庫県南部地震30年パネル展等

市内4カ所において、地震の被害、明石市の景況、当時の新聞、能登半島地震、明石市の防災への取組及び災害への備えに関するパネルを掲示するとともに、日頃から自宅に備えるとよい物を展示する等、自助の取り組みを促進します。

場 所	期 間
総合福祉センター	1月16日(木)～25日(土)
あかし市民広場	1月17日(金)～19日(日)
イオン明石	1月19日(日)
イトーヨーカドー	1月20日(月)～24日(金)

(2) 広報事業

① 広報あかし(1月15日号)に防災特集

兵庫県南部地震の振り返り及び南海トラフ地震に対する備え等について掲載します。

② ケーブルテレビ、神戸新聞等の取材受け

1月17日に開催するあかし市民広場でのパネル等展示や職員研修取材いただき、「海峡のまち明石」や紙面を通じて、市民の防災意識向上を図ります。

③ 天文科学館の時計表示

1月17日は終日、時計の針を5時46分を指したままにします。

(3) 小学校の各教室にポスター掲示

12月中に「命を守るワンアクション」(学校の中で災害が起きた時取るべき行動について書かれたポスター)を作製・配付し、各教室に掲示することで、こどもたちの防災行動を促進します。

3 市職員向け事業

(1) シェイクアウト訓練、安否確認・参集フォームによる連絡訓練

1月17日(金)にシェイクアウト訓練及び安否確認・参集フォームを用いた連絡訓練を全職員対象で実施します。

(2) 職員研修

兵庫県南部地震にかかる概要説明、地震対応に従事した職員の体験談及び市民による被災体験談等について講話を行います。

日時：1月17日(金)10時30分～11時50分

場所：806会議室(パネル展示あり)

(3) 黙とう

1月17日(金)正午、庁内放送により黙とうします。